

「クオンティフェロン(QFT)」 検体採取方法の追加のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、標記項目の検査キットにおきまして、外国製造体外診断用医薬品製造販売承認事項の一部変更承認の取得により、従来の採血管 3 種に直接採血する方法に加えて、新たに QFT 用ヘパリンリチウム容器 1 本の採血でもご依頼いただけることになりましたので、ご案内いたします。

また、従来の採血管 3 種に直接採血する方法も、引き続きご依頼可能ですが、それぞれの採取方法で項目コードが異なりますのでご留意をお願いいたします。

取り急ぎご案内いたしますので、宜しくご利用の程お願い申し上げます。

敬具

記

■対象項目/検査内容

検査項目名	内容	新たに追加された採取方法 (ヘパリンリチウム(QFT 用)容器 1 本)	従来の採取方法 (QFT 用採血管 3 種)
クオンティフェロン (QFT)	項目コード	9051 ^{※1}	9055 ^{※2}
	検体量	血液 6mL	血液 1mL×3 本
	保存方法	冷蔵(2~8℃)	室温(17℃~27℃)
	容器	ヘパリンリチウム(QFT 用)容器 ^{※3} 採血後、容器を 5 回転倒混和。	クオンティフェロン用採血管 (3 種)(容器番号:82) 採血後、直ちに容器を上下に 5 秒間又は 10 回振って混和。
	注意事項	採血後 32 時間以上経過した検 体での検査はできません。	採血後、16 時間以上経過した 検体での検査はできません。

※1: 新たな採取方法(ヘパリンリチウム(QFT 用)容器 1 本)でご依頼の場合は、微生物検査依頼書の手書き項目欄に[9051] QFT とご記入下さい。

※2: 従来の採取方法(QFT 用採血管 3 種)でご依頼の場合は、これまで通り、微生物検査依頼書の抗酸菌検査欄に掲載の[9055] QFT でご依頼下さい。

※3: ヘパリンリチウム(QFT 用)容器 1 本に採血頂き、弊社にて従来の採血管 3 種に分注して検査を行います。新容器(ヘパリンリチウム(QFT 用)容器)の購入につきましては、弊社営業担当にお申し付け下さい。新容器の形状は裏面をご確認下さい。

■変更期日

●2017 年 4 月 17 日(月)受付日分より

以上

■新容器

ヘパリンリチウム(QFT用)容器 (キャップ色:緑)	
	容量 6mL
	添加剤 ヘパリンリチウム
	保管方法 4~25℃ 有効期間 容器に記載
	主な検査項目 クオンティフェロン(QFT)